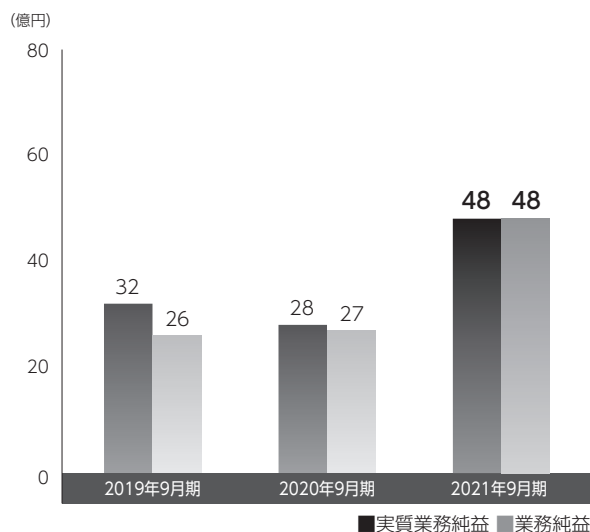


実質業務純益と業務純益

実質業務純益は、資金利益、役務取引等利益、その他業務利益がそれぞれ増加し、経費も減少したことにより、前年同期比19億80百万円増加の48億76百万円となりました。業務純益は、一般貸倒引当金繰入額の減少により、前年同期比21億48百万円増加の48億76百万円となりました。

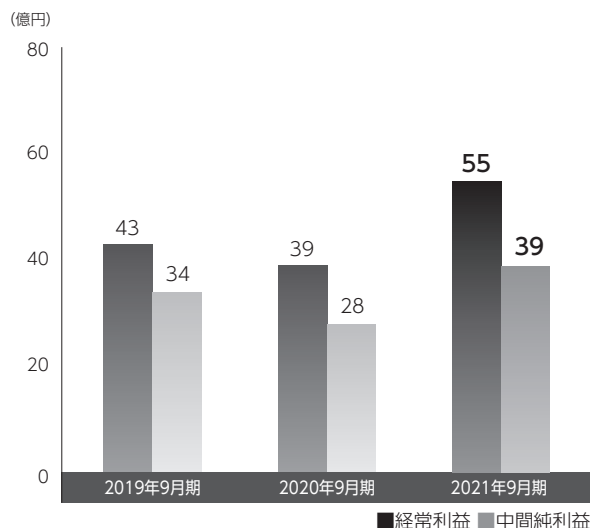
実質業務純益と業務純益



経常利益と中間純利益

臨時損益は、不良債権処理額が減少しましたが、償却債権取立益や株式等関係損益の減少等により、前年同期比5億49百万円減少の7億5百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比15億98百万円増加の55億81百万円、中間純利益は同10億47百万円増加の39億24百万円となりました。

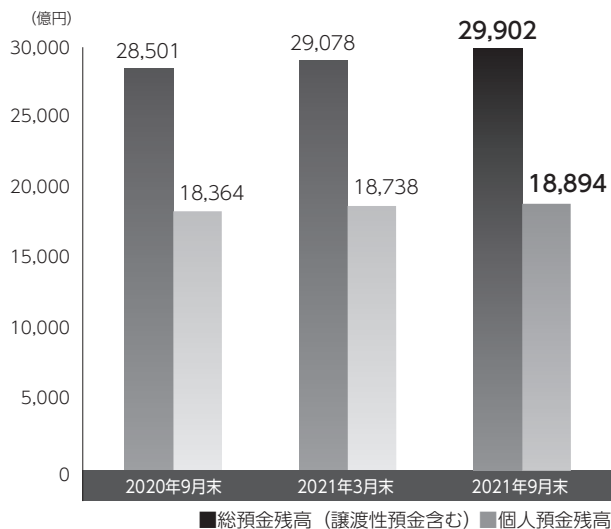
経常利益と中間純利益



総預金と個人預金

総預金（譲渡性預金を含む）は、個人預金、法人等預金及び譲渡性預金がそれぞれ増加し、前年同期末比1,401億円増加の2兆9,902億円となりました。前年度末比では824億円増加しております。

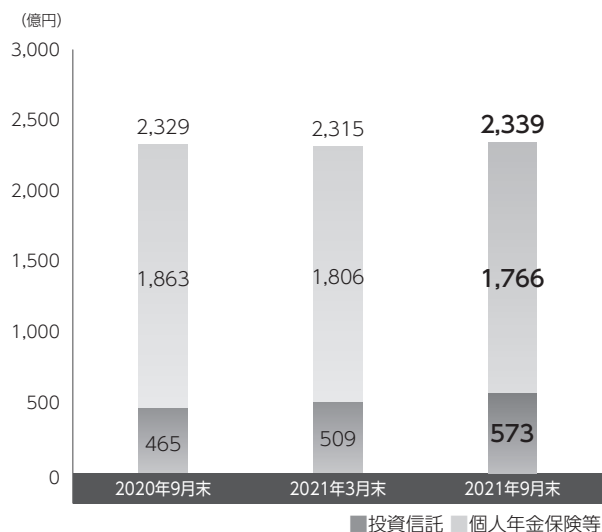
総預金残高（譲渡性預金含む）と個人預金残高



個人預り資産(投資信託、個人年金保険等)

個人預り資産(投資信託及び個人年金保険等)は、お客さまに寄り添った個人コンサルティング活動を行った結果、投資信託の増加により、前年同期末比10億円増加の2,339億円となりました。前年度末比では24億円増加しております。

個人預り資産残高(投資信託及び個人年金保険等)



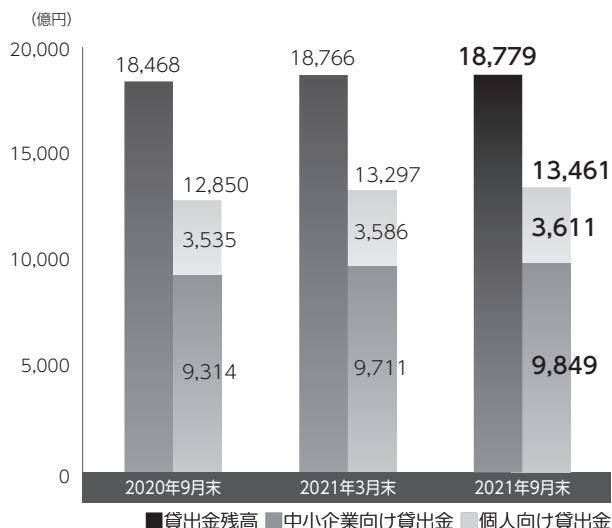
貸出金と中小企業等貸出金

貸出金は、中小企業向けの増加等により、前年同期末比311億円増加の1兆8,779億円となりました。前年度末比では13億円増加しております。

中小企業向け貸出金は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う資金繰り支援に積極的に対応した結果、前年同期末比535億円増加の9,849億円となりました。前年度末比では138億円増加しております。

個人向け貸出金は、住宅ローンの増加により前年同期末比75億円増加の3,611億円となりました。前年度末比では25億円増加しております。

貸出金残高と中小企業等貸出金(中小企業向け貸出金及び個人向け貸出金)



有価証券

有価証券は、投資信託等を中心に運用を強化した結果、前年同期末比646億円増加の9,495億円となりました。前年度末比では130億円減少しております。

有価証券残高(円建債券、外貨建債券、投資信託等)

